

交運労協 FAX ニュースNO. 6

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル 3階 発行日 2013年4月9日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 交運労協 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【2013年政策・制度要求】

鉄道局と交渉・要請を行う！

交運労協は、4月9日（火）10時30分より、国土交通省3号館1階共用会議室において、「2013年政策・制度要求」の鉄道局関係の要求について国土交通省から回答を受けた。出席者は同省から19名、交運労協からは、政策推進議員懇談会含め13名。

冒頭、国土交通省を代表して鉄道局の蒲生総務課長が挨拶し、「鉄道局として、一つに何よりも安全、二つに少子高齢化が進む中でいかに地域のネットワークを維持していくか、三つに国際展開、貨物事業をいかに産業として発展させていくかなどの課題がある。その意味で交運労協との意見交換会は重要である。本日の場を有意義なものしたい」と述べた。

交運労協からは田城郁参議院議員が挨拶し、「交運労協の要求実現をお願いしたい。被災地の復旧・復興、ローカル線など地域の足の維持、観光立国の推進にむけ国交省と力を合わせて取り組んでいきたい」と述べた。

その後、以下の要求について、各担当課からの回答を受けた後、運輸労連杉山書記次長、私鉄総連



木村政治政策局長および平総合政策局部長、JR連合尾形政策部長、JR総連湯谷法対・調査部長、国労小池業務部長が発言し、質問および要請を行った。

今後、回答内容については、鉄・軌道部会で確認後、地方交運労協をはじめ、関係者に送付することとする。

〈2013 年政策・制度要求（鉄道局関係）〉

1. 鉄道等の交通インフラ整備について
2. JR北海道・四国の経営安定に関する事項について
3. 整備新幹線の建設、都市間輸送の整備等に関する事項について
4. 大都市圏における鉄道整備の促進事項について
5. 地方鉄道関係に関する事項について
6. JR貨物に関する事項について
7. 安全・防災・防犯に関する事項等について
8. 交通バリアフリーの整備促進に関する事項について

以上